事例研究（全国大会報告済み）

「日本経営診断学会論集」投稿要領－診断事例研究－

Template for Journal of Nippon-Keiei-Shindan-Gakkai

著者名

所属先名

Author’s Name

Institution’s Name

E-mail address

査読は匿名で行われますので，表題部分および本文中で著者につながる情報（著者名，所属先名，連絡先，その他）については，wordファイルの場合は該当箇所を●等によって伏字し，pdfファイルの場合は該当箇所を墨消し処理してください。採録された論文はJ-Stage上に公開されるため，診断対象が特定されたり診断対象の機密情報が漏洩してしまわないように十分に注意し，電子投稿システムに投稿する前に事例対象に完成原稿を確認していただき，許可を得てから投稿してください。

**抄録：**このテンプレートは，日本経営診断学会論集の投稿要領として，「診断事例研究」を執筆する際の書式を定めたものです。この書式テンプレートに沿って原稿を執筆してください。この書式テンプレートをそのまま使い，文章，図，表，写真などを挿入することにより原稿が完成します。この抄録は7行（300字）以内に収めてください。

**Key Words：** ここに，論文の内容を端的に表すキーワードを列挙ください。10ptのゴシック体で10語以内です。3行以内に収めてください。

**１．緒言**

　原稿のファイル形式は，MS-WORD（MS-Word 2007以降）を用いたカメラレディ原稿（完全原稿）とします。原稿様式は，横書きのA4判用紙（210×297mm）で1ページを26字×50行×2段＝2,600字に設定してください。上下余白（マージン）は各22 mm，左右余白は各18 mmに設定してください。したがって，実際の記述範囲は 172 mm×253 mmとなります。ページ番号の記載は不要です。

原稿の長さは，図表も含めて**6ページ**以内です（但し，英文抄録は除く）。図表は原稿に直接挿入し，全体として必ず6ページ以内に収めてください。分量超過の場合，投稿を受け付けない場合があります。

**２．文章，文字，用語**

原則として，文字は10ptのMS明朝としてください。本文及び参考文献リストは2段組とし，段間を約10mm程度取り，各段は1行　26文字50 行としてください。ただし，1枚目の表題から和文抄録までは左右に5文字分の余白をとって記述ください。

表題部分に共通して，題目前の行間スペースからキーワードの行まで，Wordの段落設定で，「行間：最小値，間隔：0pt」として行間を狭めてください．構成項目については，以下で説明する順に各項目を記載してください。

電子ジャーナルに掲載するため，原稿のフォントは，ユーザー定義の文字あるいは機種に依存する記号，外字等は使用しないでください。「MS-Word」のワードプロセッサに標準で装備されている文字，記号のみを使用してください。

原稿の1枚目は次の順序で記述し，各項目間には1行の空白行を，和文抄録と本文の間には1行の空白行を挿入してください。ただし，各項目が2行以上にわたる場合はそれぞれの行を繰り下げて読み替えてください。

1. 1行目は，「事例研究」と明記し，全国大会報告済みか全国大会報告なしのいずれかも明記してください（ゴシック体・10pt・左詰め）。
2. 和文タイトルは，16 ptで中央寄せ

副題は，16 ptで次行に書く

1. 英文タイトルは，12 ptで中央寄せ

英文副題は，12 ptで次行に書く

1. 和文抄録は，10ptで7行（300字）以内に書く
2. キーワードは，英文和文ともに10ptのゴシック体で10 語以内
3. 本文は，10 ptで（26文字／段・行）2段組にして書く（段間約10 mm）
4. 和文フォントは，MS明朝体とし，和文見出しはMSゴシック・太字で，番号を付けて左揃え
5. 英文フォントは，Times New Romanとし，英文見出しはArial・太字で，番号を付けて左揃え
6. 句読点は全角（，）および全角（。）を使い，「である」調の文章とする

**３．原稿体裁の注意**

原稿の2枚目以降の本文は最上行（1行目）から2段組で書いてください。原稿は，JIS用語，学術用語以外は常用漢字，現代かなづかいで簡潔平昜に記述します。原則として，漢字，ひらがな，カタカナ，句読点，かっこ及びハイフンは全角文字を，英数字は半角文字を用いてください。数字はアラビア数字を用いてください。

**４．単位及び略記号**

km，m，cm，mm，μm ，nm，cm2，ml，kg，g，mg，μg，h，min，s，%，℃，kcalなどとし，単位は原則としてSI単位系を用いてください。

**５．論文の構成**

論文の構成は原則として，緒言，診断対象の概要，経営上の問題，診断方法・アプローチ，診断プロセス，成果，実務上および診断上のインプリケーション，限界と今後の課題，結言，謝辞，参考文献，脚注，英文表題部等の順に記述してください。本文は，章，節，項の区別を明確にしてください。必要に応じてゴシック体・太字の見出し，小見出しをつけてください。見出しは上に空白行を入れ，段の中で左寄せで書いてください。

**６．図と表**

図と表は「図1. 構成概要」，「図2. 詳細構成」，「表1. 販売の比較」，「表2. 原価の比較」のように図と表を分けた一連番号とタイトルを付けてください。できるだけ簡略なタイトルとしてください。「図」は，グラフや写真の下部に一連番号とタイトルを表記してください。「表」は，数表などに使い，上部に一連番号とタイトルを表記してください。

論集はＡ4版に印刷されます。論文の総ページ数を規定の6ページ以内に収めるために図表サイズを極端に小さくすると図表内の文字が判読できなくなりますので，図表内の文字が査読で判読可能なサイズの図表を挿入してください。

**７．文献の引用および参考文献リスト**

　本文中への引用は，引用文献が共著の場合，共著者が2名までは両名併記とし，3名以上の場合は第一著者に「ら」（英語文献の場合は「et al.」）を付記して他を省略してください。引用した文には[1]，[2]のように出現順に通し番号（文献番号）を付け[1]，引用した文献の情報を参考文献として文末に一括掲載してください[2]。

参考文献リストは，明朝体（9pt）またはTimes New Roman（9pt）で記載してください。発行年は西暦を用いてください。学術雑誌は，著者名，表題，雑誌名，巻数（又はかっこ内に号），始めと終わりのページ，発行年の順に表記してください[3]。単行本は，著者名，書名，発行所，発行年の順に記載してください[4]。インターネットからの引用は，著者名，タイトル，（発行年），URL，閲覧年月日の順で記載してください[5]。

**８．謝辞**

謝辞は，結言の後に記述してください。

**９．脚注・付録**

　脚注がある場合は，本文注1)のように表記し，参考文献リストの後に「注」として出現順に記載してください。付録がある場合は「注」の後に付けてください。付録は，できる限り避けてください。

**１０．英文表題部**

　論文の最後に，最初に書いた標題部分を英語で記述します。電子ジャーナル化に伴う要件として，英文抄録等の記述が必要です。

新しいセクションとして，段組は横1段，最初の論題の書式を応用します。3行以上の空行を入れて，水平線により区切ります（水平線は,Wordの「罫線」「罫線を引く」「水平線」を挿入）。

次の項目を記載ください。

1. 英文タイトル（12pt）を中央寄せで書く。 英文副題（12pt）を次行に書く。
2. 300words以内の英文抄録（Abstract）を書く（10pt）。
3. 英文キーワード（10語以内，10pt・斜体（イタリック体））。

**１１．原稿送付先と原稿書式等の不明な点**

投稿先URL　https://iap-jp.org/jmda/journal/

【ご注意ください】第22巻より，電子投稿システムが変更になりました。

投稿原稿，修正稿および査読委員の審査結果に基づく修正原稿は，上記URLからオンラインで提出してください。不明な点等がある場合には，下記連絡先までお問合せください。

**問合せ・連絡先**

日本経営診断学会編集事務局

〒162-0801　東京都新宿区山吹町332-6

パブリッシングセンター （株）国際文献社内

TEL: 03-6824-9363 　FAX: 03-5206-5332

E-mail: jmda-edit@bunken.co.jp

**参考文献**

[1] 参考文献リストは，アルファベット順や五十音順ではなく，文中での出現順に[1]，[2]，[3]と列挙してください。

[2] 参考文献リストには引用した文献のみを列挙し，「注」は参考文献リストの後に別個に列挙してください。

[3] 学術雑誌は，著者名，表題，雑誌名，巻数（又はかっこ内に号），始めと終わりのページ，発行年の順に表記してください。

[4] 単行本は，著者名，書名，発行所，発行年の順に記載してください。

[5] インターネットからの引用は，著者名，タイトル，（発行年），URL，閲覧年月日の順で記載してください。

**注**

1) 注がある場合は，本文の該当箇所に注1)，注2)のように出現順に通し番号（注番号）を上付き文字で表記し，ここに列挙してください。

2) 注は，参考文献リストとは別に設け，参考文献リストの後に記載してください。

（最後のページは，下記のように英文タイトル，著者名，所属，メールアドレス，Abstract，Key Wordsで終わります）

Template for Journal of Nippon-Keiei-Shindan-Gakkai

Author’s Name

Institution’s Name

E-mail address

**Abstract:** （論文の抄録を英文300 words以内で記述ください，Times New Roman, 10pt）

***Key Words:*** *（論文の内容と関係し表現する英単語１０語以内で書いてください。斜体，10pt）*